

関大オケだより

関西大学交響楽団 2024年度 上半期 vol,2

春陽の候、OBOGの皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年の12月8日に開催された第75回定期演奏会では653名の方にご来場いただき大盛況を迎えることができました。

さて、この度は第47回サマーコンサートのご案内、関大オケの近況報告、学生指揮の意気込み、以上3点をご報告すべく関大オケだよりをお送りいたします。

♪第47回サマーコンサートのご案内

第47回サマーコンサート

日時：2024年6月1日(土) 開場17:00 開演18:00

場所：吹田市文化会館メイシアター 大ホール

曲目：♪サン＝サーンス 歌劇「サムソンとデリラ」よりバッカナール

学生指揮 溝上瑛斗

♪グリーク ペールギュント第一組曲 作品46

学生指揮 梅津怜二

♪ドヴォルザーク 交響曲第9番ホ短調 作品95 「新世界より」

客演指揮 藏野雅彦



メイシアターへのアクセス

- 阪急千里線 吹田駅東出口より徒歩2分
 - JR東海道本線 吹田駅より徒歩15分
- (お越しいただく際は、公共交通機関のご利用をお願いいたします。)

♪近況報告

4月から新学期が始まり、春を感じる暖かい季節がやってまいりました。

入学式の式典演奏と新歓期間に行われた図書館前演奏を経て、4月20日に行われた入団式で33名の新入生が交響楽団に入団してくれました。現在は団員114名という大きな規模で活動しております。

また、4月7日には関西大学にてスプリングフェスティバルが開催され、満開に桜が咲き誇る悠久の庭にてオープニング演奏を行いました。その後OBOGの皆様と現役生の懇親会が行われ、現役やOBの方の演奏を聴き、様々なお話をさせていただき貴重な交流の場となりました。



スプリングフェスティバル



OBOGの皆様と懇親会

♪高槻イオン演奏のご案内

4月21日を予定しておりました高槻イオンでの演奏は雨天のため延期となりました。現在は6月16日を予定しております。聞き馴染みのある曲に加えて、小さなお子様にも楽しんでいただけるようなイベントや演奏をさせていただきます。ぜひお越しください。

高槻イオン演奏

場所：高槻イオンの駐車場

日時：2024年6月16日（日）

11：00～，13：00～，14：30～（各20分程度）

♪学生指揮の意気込み

【2024 年度正指揮者 梅津 怜二】

こんにちは。今年度より正指揮者を務めています、ヴィオラパート3回生の梅津怜二です。今回のサマーコンサートで私が指揮しますのは、グリーグ作曲のペール・ギュント第一組曲です。ペール・ギュントとは1867年にヘンリック・イブセンが作った戯曲であり、自由奔放なペール・ギュントが旅に出て老いて帰ってくるまでの物語になります。

今回そのペール・ギュントから「朝」「オーセの死」「アニトラの踊り」「山の魔王の宮殿にて」を組曲にて演奏いたします。「朝」はフルートのきれいな旋律からその名の通り清々しい朝を想像させます。「オーセの死」はペール・ギュントの母であるオーセの死に際を描いており少し暗い雰囲気ではありますが、迫力のあるストリングスの響きを楽しめるのではないのでしょうか。「アニトラの踊り」は楽しい陽気な音楽であり、オーセの死とは真逆のものが楽しめるのではないのでしょうか。「山の魔王の宮殿にて」では不気味な雰囲気ではありますがどこかで必ず耳にしたことがあるはずです。

この演奏会を毎年円滑に開催できるのもOB.OG様のご支援があってこそのことだと思います。皆様への感謝を忘れることなく演奏いたしますので、皆様のメシアターへのご来場を心よりお待ちしております。

【2024 年度副指揮者 溝上 瑛斗】

はじめまして。今年度より副指揮を務めさせていただきます、ヴァイオリンパート2回生の溝上瑛斗と申します。

今回のサマーコンサートで私が指揮させていただく曲は、カミーユ・サン＝サーンス作曲、歌劇「サムソンとデリラ」より、バッカナールです。旧約聖書を元にしたこの作品は、当時主流だったオラトリオ的なやり方ではなく、魅力や誘惑の様子を中心に書き、民族の対立や人間的愛憎の緊張感を見せることで音楽的に豊かな作品となっています。

ニ短調で奏でられる独特なリズムとカンタービレの部分との対比が美しく全体的にとっても勢いのある曲となっており、今の関西大学交響楽団にしか出せない音楽を作っているような努力をしています。ぜひメシアターまで足をお運びください。